

令和5年度スポーツ大分パワーアップ事業 実施要項

1 趣旨

本県選手が、国民体育大会をはじめとする各種全国大会やオリンピックなどの国際大会で活躍することができるよう競技団体や学校等と連携した選手強化を図る。また、スポーツ医科学を活用したサポート体制の充実や指導者の資質向上を図り、効果的な競技力向上対策を推進する。

2 事業内容

(1) 拠点等強化対策

① 拠点強化対策（高等学校・企業・クラブチーム等）

令和5年度の基本方針に則り、選手強化の拠点となる高等学校・企業・クラブチーム等を強化指定し、日常の選手強化を図る。

【指定基準（少年・成年）】

指定ランク	指定基準	指定費
最重点	今後の強化によって全国ベスト4以上が期待されるチーム	80万
重点	今後の強化によって全国ベスト4～8が期待されるチーム	50万
育成	今後の強化によって全国大会出場が期待されるチーム	10万

② 個人強化対策

本県在住又は本県出身選手で、日本代表として活躍が期待される選手や国民体育大会をはじめとした全国レベルの大会で活躍が期待される選手を指定し、その活動を支援する。

指定ランク	指定基準	指定費
成年指定選手A	全国トップレベルの競技力を有し、全国大会で優勝が期待される選手	20万
成年指定選手B	全国トップレベルの競技力を有し、全国大会でベスト4以上が期待される選手	10万
少年指定選手	全国レベルの大会で優勝又はそれに準ずる成績が期待される選手	10万

③ 特別強化対策

- 国民体育大会をはじめとした各種全国大会での上位入賞に向け、特に必要と認めた活動に対し、その経費を助成する。
- 国民体育大会での成年の部の得点力アップに向けた「ふるさと選手制度」を効果的に活用するための経費を助成する。

(2) 国体サポート対策

① 国体支援コーチ・帯同トレーナー等派遣支援

- 国体及び九州ブロック大会において、選手をサポートする支援コーチや帯同トレーナー等を派遣する経費を助成する。

② 国体出場調整合宿支援（国体会場での直前調整合宿費）

- 国体会場地でのコンディション調整に向けた直前合宿を行うための経費を助成する。

(3) スポーツ医科学の活用支援

① 優秀選手等メディカルチェック

- 優秀選手等を医学的・科学的見地から多面的にとらえるため、血液検査等によるメディカルチェックを実施し、そのデータをフィードバックすることで、選手の故障予防や問題点の早期発見を行い、競技力向上に繋げるための経費を助成する。

② 強化拠点医科学サポート

- 医科学サポートA
強化拠点に対し、年間を通じてトレーナーを配置するなど、医科学面でのサポートを行う経費を助成する。
- 医科学サポートB
強化拠点が合宿・遠征などにドクター・トレーナー等を帯同する際の経費を助成する。
- 医科学サポートC
強化拠点や競技団体において、医科学に関する研修やメディカルチェックの結果を踏まえた講習会等の開催、整形外科的メディカルチェックやトレーニング指導を受けるなど、医科学の知見を活用した取り組みを行う経費を助成する。

③ スポーツ医科学活用連絡協議会

- 加盟競技団体内において競技力向上に対するスポーツ医科学の積極的な活用を図るため、連絡協議会を開催する。

(4) 指導者育成対策

① 大分県競技力向上スーパーコーチの指定

- 継続して全国トップ選手（チーム）を育成するなどの実績を有する指導者を大分県競技力向上スーパーコーチとして指定し、指導者の更なる資質の向上のための活動を支援するとともに、トップレベルの指導方法を共有・継承できる体制づくりを推進する。

② 指導者等研修会

- 強化拠点の指導者や国体監督、各チームのリーダー等を対象とした研修会を開催し、指導者やリーダーとしての資質向上やスキルアップを図る。

(5) スポーツ大分基盤整備

① 特殊競技基盤整備

- 特殊競技用具等を計画的に購入するための経費を助成する。

② ジュニア選手発掘支援

- 関係団体が、小学生以上を対象として、競技人口の拡大または選手の発掘に向けたイベントなどを開催する経費を支援する。

③ 冬季競技特別支援

- 国体正式冬季競技（スキー・スケート・アイスホッケー）が恒常的に強化に取り組むための各種事業に係る経費を助成する。

④ 競技力の調査研究や各種会議の開催等

⑤ デュアルアスリートの活用